第1号様式(その19)

海域公園地区内における物の係留許可申請書

年　　月　　日

　大分県知事　　　　殿

住所

申請者

氏名

|  |  |
| --- | --- |
|  | 法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 |

　国定公園の海域公園地区内における物の係留の許可を受けたいので、自然公園法第22条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 目的 | |  |
| 場所 | |  |
| 行為地及びその付近の状況 | |  |
| 物の種類 | |  |
| 施行方法 | 占用する海面の面積 |  |
| 係留設備 |  |
| 係留方法 |  |
| 関連行為の概要 |  |
| 予定日 | 着手 | 年　　　　月　　　　日 |
| 完了 | 年　　　　月　　　　日 |
| 備考 | |  |

注1　「行為地及びその付近の状況」欄には、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

　2　「備考」欄には、次の事項を記入すること。

　　(1)　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

　　(2)　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

　　(3)　過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

　　(4)　当該申請に関する連絡先(電話番号又はメールアドレス)。なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。

添付図面1　行為の場所を明らかにした縮尺2万5千分の1程度の地形図

　　　　2　行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1程度の概況図及び天然色写真(カラー写真)

　　　　3　行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の1程度の平面図、立面図及び断面図

　　　　4　その他行為の施行方法の表示に必要な図面

　　　　※　行為の規模が大きいため、各号に掲げる縮尺の図面によっては適切に表示できないと認められるときは、当該施設の規模及び構造に応じて適切と認められる縮尺の図面をもって、これらの図面に替えることができる。